



お問い合わせ



大分県杵築市 農林課世界農業遺産推進室

〒873-0001 大分県杵築市大字杵築 377-1

TEL/0978-62-3131

# 世界農業遺産の里 杵築市

## 杵築市

冬のリンとした空気が  
ため池を渡る。  
いにしえからの営みが  
世界に認められた。  
ふるさとの知恵と美しさが  
誇らしい。

平成25年5月、大分県国東半島宇佐地域  
(杵築市・豊後高田市・国東市・姫島村・日  
出町・宇佐市) が「世界農業遺産」に認定  
されました。

国東半島は降雨量が少なく、地形的に河  
川が短いために、水田農業を営むのに必要  
不可欠な水の確保が難しい地域でした。先  
人たちは、多くのため池を作り、周辺のク  
ヌギ林とつないで、限られた水を有効に活  
用する農林水産循環システムを作り上げ、  
現在まで継承しています。

これからも「世界農業遺産の里 杵築市」  
の農林水産業と美しい景観、お祭りなどの  
農村文化を保全継承し、地域の活性化を進  
めていきます。

## Contents

- 1 世界農業遺産の里 杵築市
- 3 - 4 様々な表情を見せるため池群 世界農業遺産認定のポイント
- 5 ため池を守る
- 6 受け継がれる農耕文化
- 7 多様な生態系
- 8 杵築城と城下町
- 9 - 10 豊かな農林水産物
- 11 - 12 杵築グルメ
- 13 杵築のお土産
- 14 アクセスマップ

中畑池(杵築市大田)  
撮影:写眞くにさき 河野博明

# 様々な表情を見せるため池群

杵築市には353ものため池があります。地形的な条件から大規模なため池を築造できなかつたため、小規模なため池を複数連携させて必要な水量を確保してきたのです。

多くのため池は、今でも豊かな自然を保つており、四季折々に周囲の木々を水面に映して美しい表情を見せてくれます。  
また、魚や鳥、トンボ、水生植物などたくさんの生物を育んでいます。

この豊かなため池を大切に保全し、次の世代にもつないでいくことが、とても大事だと思っています。



## 世界農業遺産認定のポイント 「クヌギ林とため池がつなぐ農林水産循環」



# ため池を守る

杵築市山香町山浦の県道から山堤が現れます。堤にあがると、「楠ため池」が一望できます。その大きさと美しさに圧倒されました。

楠ため池は周囲4km、面積7ha、総貯水量20万トンを誇る山香町で最大のため池で、立石川流域の水田67haに水を供給しています。

楠ため池では、鯉を放流して育てており、3年に一度池を干して、鯉を捕獲します。1m級の鯉もおり、主に観賞用として愛好家に引き取られています。池にはブラックバスなどの外来魚はおらず、固有の生態系が守られています。また、鴨、鶴、白鷺などの野鳥がたくさん飛来しており、池の畔に生えている竹が鶴の糞で真っ白になるほどです。

楠ため池の池守として、水位や水門の管理をしている田中彦一郎さんと阿部一治さんにお話を伺いました。「子供の頃から遊び場として親しんでいたので、特別な意識はないが、楠ため池がなければ田に水が引けない。私たちの地域を守ってくれる宝として、これからも池を守っていきます。」

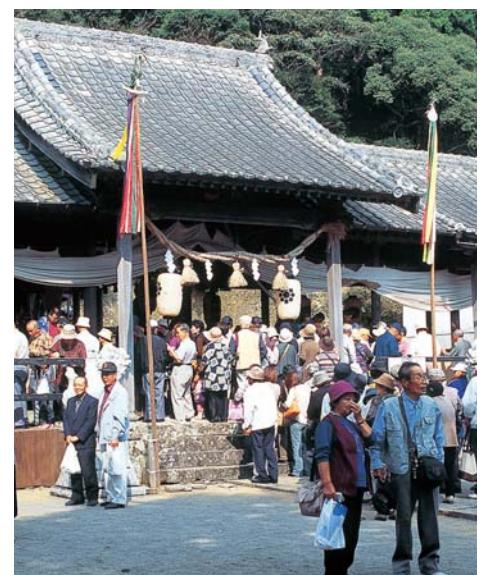
農業を維持するのに必要な用水供給システムや豊かな生態系を維持するためには、田中さんや阿部さんのような方々の献身的な努力が不可欠であるということを改めて感じました。

「来年の今頃池を干すから、見に来いよ。」という声に送られ、必ず来ようと思いました。

## 受け継がれる農耕文化



どぶろく



白鬚田原神社



### どぶろく祭り

白鬚田原神社のどぶろく祭りは、氏子たちによって仕込まれたどぶろくを氏神に捧げ、収穫を感謝する祭礼です。毎年10月17～18日の2日間、神前に供えられた「どぶろく」のお下がりが、心靈の宿る長寿の薬として氏子、参拝者に振舞われます。氏子中心の祭礼組織によって行事が継承されており、710年から1,300年以上も続いています。



若宮楽

杵築市の若宮八幡社では、毎年9月の敬老の日に中秋祭が行われ、「楽打ち」が奉納されています。楽打ちは現在、北杵築小学校と宗近中学校の生徒によって行われており、参道で修祓を行い、道楽を奏しながら社殿前の広場に進み、笛と鉦（かね）にあわせて、しめ太鼓をたたきながら、輪になって踊ります。大分県の重要無形文化財に指定されています。



奈多宮の御田植祭

奈多宮の御田植祭は、毎年4月5日に五穀豊穣を祈願して行われます。市内外から老若男女多数の観客を集め、本格的な農繁期前の恒例行事として親しまれています。

御田植祭には小学生が早乙女役として参加するが、この経験が生涯の思い出となり、郷土愛を育む要因となっています。また、世代を超えた交流によって地域の円滑な人間関係の醸成に役立っています。



俣水神楽

杵築市大田俣水地区に伝わる神楽で、明治の初期に平和と五穀豊穣を祈念して創立されました。現在では、大田地区では唯一の伝統芸能として、歳神社の春季大祭や白鬚田原神社の奉納神樂などで舞われています。特に、「どぶろく祭り」の奉納神樂は、多くの参拝者や見学者があり、地域の発信力や宣伝に大きく貢献しています。また、老人福祉施設や各種のイベントに出演するなど地域の活性化にも役立っています。



楠ため池を守る池守  
田中彦一郎さん(右)と阿部一治さん

楠ため池 撮影：写団ぐにさき 河野博明

# 多様な生態系

## 守江湾のカブトガニ

カブトガニは、人類が誕生するはるか昔、2億年前には地球上に現れ、恐竜と同じ時代を生き続けてきたまさに「生きている化石」と呼ぶにふさわしい生きものです。

守江湾では現在も多数のカブトガニが生息しており、日本有数の繁殖地と言われています。守江湾の環境の健全さ、豊かさを象徴する生きものです。

杵築市では、産卵場の清掃や干潟・産卵などの観察会を実施して理解を深めるとともに、ふ化直後のカブトガニが食害されないように捕獲し、陸上水槽で2～3年飼育して干潟に帰す取り組みを行っています。守江湾のカブトガニを、市民の財産として大切に保護しています。



一松邸から望む守江湾



生態系を学ぶ観察会



1歳から5歳への成長



産卵中のカブトガニ

# 杵築城と城下町



## 杵築城

室町時代初期、木付氏によって八坂川の河口にある台山の上に築かれた杵築城は、北は高山川、東は守江湾といった天然の要害に囲まれた城です。

現在は、城跡に再現された三層の天守閣がそびえており、杵築市のランドマークとなっています。



## 大原邸

北台武家屋敷の中でもひときわ格式漂う屋敷が、「大原邸」です。556坪の広さと豪華な回遊式庭園を備えています。茅葺きの堂々たる屋根は、昔の面影をもっとも残しております。障子の取っ手や障子下の腰板にまで「江戸しぐさ」と呼ばれる粋な心配りが施されています。



## 武家屋敷

杵築城を中心に、谷川に沿って商人町が作られ、この商人町を挟むように北台と南台の台地に武家屋敷が置かれました。武家屋敷にはかつて城を守る上級武士や家老の屋敷が並んでおり、今も石垣や城壁、長屋門などにその名残が残っています。



イチゴ

杵築は大分県内でもトップクラスの出荷量を誇るいちごの産地です。温暖な気候とおいしい水、豊かな自然はいちご栽培にぴったりで、現在では「果実王国」杵築を代表する果実のひとつとなっています。

生産者は、土作りにこだわり、安心・安全なイチゴをハウスで栽培。ミツバチによって自然に近い受粉を行っています。イチゴによく陽が当たるように「玉出し」という作業を欠かさず行うなど、消費者の皆さんに信頼され、愛される産地を目指しています。

赤い色が濃くつややかで、甘みが豊かなしっかりとしたイチゴは市場でも人気があります。



カキ

杵築市の守江湾では、波静かできれいな海域の特性を活かして、昭和20年代からカキの養殖を行っています。海中栄養分が多く、恵まれた守江湾で育ったカキは、成長と充実が早く、身がふっくらとしていて、旨みが多いことが特徴です。

「海のミルク」とも言われるカキには、グリコーゲンやタウリンの外、亜鉛、銅など様々な成分が多く含まれており、まさに自然が生んだ理想の栄養食品です。

大自然を一口で味わうことのできる守江湾のカキをぜひご賞味ください。



ハウステコポン

その愛らしいネーミングとともに、おおきくてかわいい形と味の濃さが人気の「デコポン」。中でも杵築ブランドは人気で、贈答品として喜ばれています。

昔からハウスみかんの産地として全国にその名が知られている杵築では、デコポンのハウス栽培でも、ワンランク上の味や品質にこだわりました。その結果、11月末から出荷できるようになり、今では杵築ミカンを代表する特産品の一つとなっています。



シェアといい、品質といい、全国で圧倒的な地位を誇る大分県の椎茸。全国の品評会で長年トップの座を明け渡すことなく今日に至っています。その全国一の産地である大分県の品質を支え続けているひとつが杵築の椎茸です。

山に囲まれ、変化に富んだ地形は原木となるクヌギが成長するのに適しています。原木栽培による肉厚のしいたけ、高い栽培技術によってその品質が保たれています。



赤土で粘土質…お米を美味しくする土壤と、清らかで豊かな水、昔から米どころとして知られた山香町の恵まれた環境が品質の良いお米を育てています。

いまや『山香米』ブランドとして定着した山香町のお米は、粘りがあって、甘みがあり、味がよいと評判で、寿司めしとしても定評があります。恵まれた環境に加え、生産者の米づくりにかける愛情や熱意が古くからの米どころの絶品米づくりを支えています。



生産者：梅田浩司さん



外観が美しく、香りが良く、食べておいしいカンキツ、それが「美娘（みこ）」です。「美娘」は初々しい娘を意味する杵築の方言〈びこ〉から名付けられました。作るのが難しいとされる「美娘」を、生産者は長年のハウスみかん栽培で磨いてきた技術力で大事に育てています。赤くつやつやして、いい香りがし、ジューシーに育った「美娘」を手にとって、是非ご賞味ください。

杵築で出逢った美味しさや品物をご自宅に  
杵築市の美味しさを、全国にお届けしたい。

取り扱い商品は  
ホームページを  
ご覧ください。



通信販売についてのお問い合わせ

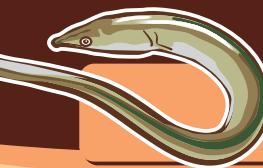
一般社団法人杵築市観光協会  
TEL/0978-63-0100  
(受付時間 8:30~17:00 店休日/土・日・祝日)

一般社団法人杵築市観光協会  
ホームページ [www.kit-suki.com](http://www.kit-suki.com)

杵築観光



**希好**  
きつとすききつき  
**杵築**



## ハモ料理・その他郷土料理

水揚げ量九州トップクラスのハモの産地杵築だからできる杵築ならではのハモ料理。いろいろなハモ料理を食べ比べて新しいハモの魅力を感じてください。



### ハモの唐揚げ

外はカリカリ。骨切りで骨が感じられず、ふわふわの身とぱりぱりした皮の食感が新しい、スパイシーな味。

**食事処 松樹** 杵築市南杵築 185-1 TEL / 0978-63-6161  
営業時間：10:00～16:00



### ハモハモサンド

杵築の美濃崎港で、その日に水揚げされた「活ハモ」を丁寧に骨切りし、地酒で蒸し、山香米をすし酢でじっくり合わせて創作しました。

**海鮮亭 ざこば** 杵築市猪尾 203-1 TEL / 0978-63-6771  
営業時間：ランチ 11:00～14:00  
ディナー 17:00～22:00



### お宝めし

大田の横岳自然公園にある里の駅「ふるさと茶屋・夢のぼり」では地元の食材を使った食事が堪能できます。特に、5種類の豆を炊き込んだ「お宝めし」は、杵築の代表的なグルメとなっています。

**ふるさと茶屋  
夢のぼり** 杵築市大田俣水 3107-13 TEL / 0978-52-3133  
営業時間：11:00～16:00 (12～3月は～15:00)  
※食堂は金・土・日のみ営業



### カキ焼き

守江湾は、大分県一を誇るカキの産地。シーズン中は、湾沿いにカキ焼きのお店が並び、新鮮なカキを味わえます。

**魚市魚座** 杵築市守江 4775-9 TEL / 0978-63-9100  
営業時間：11:00～20:00

お問い合わせ先  
一般社団法人杵築市観光協会  
0978-63-0100



### 杵築どーんと丼

海の幸、山の幸に恵まれた杵築だからこそできた多種多様などんぶり「杵築どーんと丼」。地元の食材をふんだんに使用し、こだわりいっぱいの18種類の味が楽しめます。



### うれしの

グルメ漫画「美味しいんぼ」で紹介された鯛茶漬け。お殿様が「うれしいのう」と大喜び。操業三百年の老舗が守り続けた家伝の味です。

**若栄屋** 杵築市杵築 665-429 TEL / 0978-63-5555  
営業時間：11:00～21:00 (予約制)



### 洋食屋の鉄板シーフード丼

新鮮な魚介類と季節の採れたて野菜がたっぷりなリゾット風天鉄板丼です。アツアツに焼けた鉄板丼に特製スープをかけると「ジューッ」と香りが広がる食欲をそそる丼です。

**洋食屋おわたり** 杵築市杵築 126 TEL / 0978-63-6550  
営業時間：ランチ 11:30～14:00  
ディナー 17:30～21:00



### きつきサンド



### グラタンコロッケサンド&豊後牛サンド

コロッケサンドと豊後牛サンドのボリューム満点二種類のサンドです。地元の食材を手軽に味わえる杵築サンドです。

**茶房 一番館** 杵築市杵築 293 TEL / 0978-63-3228  
営業時間：10:00～22:30



### かきあげライスサンド

地元で獲れた「やわらエビ」をかきあげにしました。こんがり焼いた醤油味のライスとパリッとした海苔で、香りいっぱいのかきあげと大葉を挟み、食べやすく仕上げました。

**お食事処 故郷** 杵築市杵築 665-172 TEL / 0978-62-5300  
営業時間：11:00～14:00

# 杵築グルメ

杵築の美味しさご紹介！



# 杵築のお土産

お問い合わせ先  
一般社団法人杵築市観光協会  
**0978-63-0100**  
杵築の名産をぜひご賞味ください！

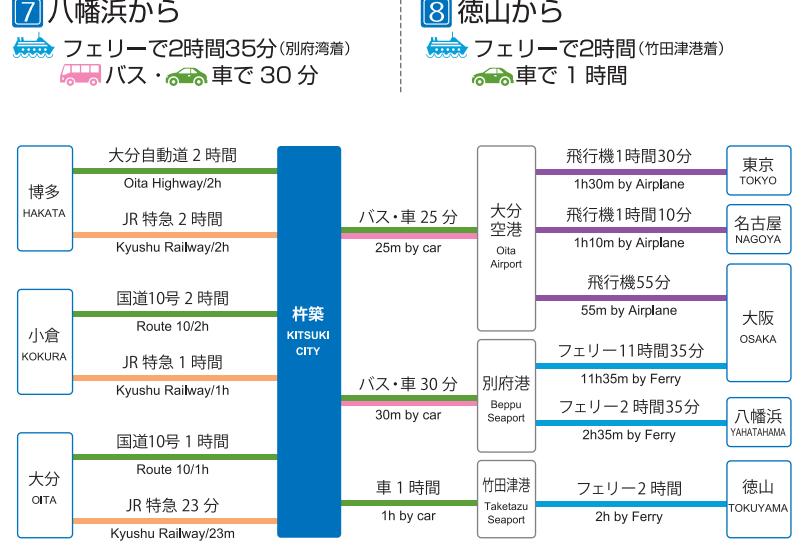


KITSUKI ACCESS MAP



## 杵築市へのアクセス【交通機関と所要時間】

- ① 博多から
  - 自動車道で 2 時間
  - JR 特急で 2 時間
- ② 小倉から
  - 国道10号線で 2 時間
  - JR 特急で 1 時間
- ③ 大分市から
  - 国道10号線で 1 時間
  - JR 特急で 23 分
- ④ 東京から
  - 飛行機で 1 時間30分 (大分空港着)
  - バス・車で 25 分
- ⑤ 名古屋から
  - 飛行機で 1 時間10分 (大分空港着)
  - バス・車で 25 分
- ⑥ 大阪から
  - 飛行機で 1 時間10分 (大分空港着)
  - バス・車で 25 分
  - フェリーで 11 時間35分 (別府港着)
  - バス・車で 30 分
- ⑦ 八幡浜から
  - フェリーで 2 時間35分 (別府港着)
  - バス・車で 30 分
- ⑧ 徳山から
  - フェリーで 2 時間 (竹田津港着)
  - 車で 1 時間



## 杵築市の主な宿泊施設

住吉浜リゾートパーク	0978-63-9116
住吉浜スカイホテル	0978-63-9000
ホテルいな里	0978-63-0707
割烹旅館 日向屋	0978-63-9214
大扇旅館	0978-62-4584
松屋旅館	0978-62-3020
民宿 あざみ	0978-62-4590
宿泊・ランチ・弁当 里	0978-62-6051
民宿 豊洋荘	0978-63-9244
横岳荘	0978-52-3146
横岳自然公園ログハウス	0978-52-3146
山香温泉 風の郷	0977-75-1126



瀬戸内特有の温暖な気候を行かして生産される「きつき茶」は、甘味とコクが自慢。豊かな香りと味わい深い一杯をお楽しみいただけます。

きつき茶



県内外の紅茶専門店から絶賛されるコクが自慢の紅茶。外国の有名銘柄とも肩を並べるほどの品質と言われています。



中野酒造 地酒

桜材を桜皮で編み止めする全国有数の曲輪の伝統技法が受け継がれています。セイロ、裏ごし、フレイなど、こだわりの一品です。



杵築は古くから美酒の産地として知られています。伝統の技法を受け継ぎ、丹念に仕込まれるふくよかな味わいの清酒は、この地で永く愛され続けています。



あやべみそ



志保屋の坂の下で 70 年近く菓子屋を営んでいる松山堂。レーズンを混ぜた上品な白餡を優しい皮でくるんだ「三万二千石」は杵築を代表する銘菓です。

きつき紅茶

萬力屋 桧曲輪

松山堂 まんじゅう